



榎邑まらまらだより



「Challenge (チャレンジ) !」
「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

榎邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立榎邑小学校
第20号
令和6年9月10日
校長 山本 信子 発行

運動場整備・草取り・草刈り・運動会準備・打ち合わせ・PTA資源回収 大変ありがとうございました ~9月7日・8日~



9月7日・8日の2日間、草取りボランティアの方を募集させていただいたところ、6名の方が来てくださって、運動場の草取り、草刈り、とんぼひきをしてくださり、見違えるほどきれいになりました。今週から始まる運動会練習にも気持ち良く臨むことができます。心から感謝いたします。田んぼ等のお仕事でも忙しい時期に、本当にありがとうございます。

また、第2回PTA資源回収へのご協力、誠にありがとうございました。おかげさまで多くの資源が集まりました。第3回PTA資源回収は、12月7日・8日です。

資源回収の作業後には、保護者の皆様に運動会準備を手伝っていただきました。入退場門の設置やテント設営等、力がある作業をしていただき、大変助かりました。その後の打ち合わせも丁寧に行ってくださいありがとうございます。地域・家庭・学校が協力して前に進む榎邑小学校であることをさらに強く感じた2日間でした。



蕎麦の種まき体験

9月2日(月)に蕎麦の種まき体験を行いました。榎西の「わんだぶる」さんのご厚意で今年度も種まきから体験をすることができました。畑では、「わんだぶる」の妹尾さんと蕎麦農家の中さんが準備をして待ってくださっていました。到着すると早速まき方を教えていただき、一人1列ずつまきました。蕎麦の生長は早く、10月下旬には刈り取りの予定です。11月には石臼で挽く体験もさせていただく予定です。楽しみが続きます。同じ面積だと米の10分の1の量しかとれない貴重な蕎麦の体験をさせていただき、本当にありがたいです。



音楽アウトリーチ事業

9月3日(火)に「音楽アウトリーチ事業」を実施しました。優れたアーティストが学校や地域に出向き豊かな感受性や表現力、想像力を育む効果を期待する事業で、真庭市と真庭エスパス文化財団が力を注いでくださっています。

今年度は、ヴァイオリン奏者の山口幸子さんとピアノ奏者の相馬邦子さんが来てくれました。保護者、地域の方も10名を超える方が参加してください、大盛況でした。ありがとうございます。「トルコ行進曲」や「となりのトトロ」等、よく知っている曲の演奏をはじめ、ヴァイオリンについても教えていただきました。体験では子どもたちの笑顔がはじけていました。心に残る経験となったことでしょう。また、最後には、演奏に合わせて会場みんなで「もみじ」と「ふるさと」を歌いました。多目的ホールが素敵な音楽に包まれ、素敵な時間を参加者みんなで共有した音楽アウトリーチ事業となりました。山口さん、相馬さん、真庭エスパス文化財団およびスポーツ文化振興課の皆さん、ありがとうございました。



